

ほっぺん

197 登山ぐつ



よみがえる白砂青松!

第2回くのにの松原クリーン大作戦が27の企業・団体および一般参加者合わせて約300名参加し、大人から子どもまで幅広い年代が『くのにの松原』で流木・ごみ回収、松葉かきを行いました。ご協力ありがとうございました。

今月の表紙

蓬摩郷句 兼題『無料』

学校どま無料で出たよな事ちゆえつ

(唱) 食わじ飲まんじ 仕送ゆしたて

西ノ園ひらり

ハイハイち無料で貰たや高価け買物

(唱) 義理でひつ買た 用事も無布団

諸木小春

デパートん試食くば回つ屋食やしでつ

(唱) 買おそな顔で 愛想どん作つ

上村牛歩

無料焼酎をおてちき飲だや医者しえ掛かつ

(唱) 飲まな損じやち 欲も加勢しつ

二見恵楽満

金婚ち無料働つの日を暮れつ

(唱) 金に積もれば 何千万円じや

植村昭子

大崎短歌会

流れくる中山晋平の曲つぎつきに夫と唱うまりと殿様

長重悦子

格子戸で今朝脱皮せし蝉一羽まだ啼けるのか夏も終るに

坂元つる子

ありがとう恵みの雨が降りました冬の野菜の芽が出てきました

行騰泰子

まんじゆしやげ健忘症など縁もなし彼岸の墓地にきつかりと咲く

中崎ハナエ

短歌とも思へぬ短歌を飽きもせず書き連ねつつ八十路楽しき

原田葉子

大崎俳句会

天高く鳩の一群施回す

町田ヤス

若人の白球追うや雲の峯

春田昌子

リング園見渡す丘に白い椅子

三浦倫子

若きらの走る野道や秋の風

桑原正樹

廃屋の焼酎工場つたもみじ

内田ちどり

明日や踊りも絶えし過疎の村

中崎ハナエ

畦道やどこまで続く彼岸花

二見淑

人権啓発シリーズ

ホームレスの人びとと人権

近年、経済のグローバル化や雇用構造の変化、所得格差の拡大により、多重債務を抱えるなどの理由から、全国的に多くのホームレス（野宿生活）の人びとが、過酷な環境に身を置いている状況にあり、偏見による嫌がらせや暴力事件などの人権侵害が起きています。ホームレスの人びとへの差別や偏見をなくしていきましょう。